

リソー教育グループ

「すべては子どもたちの**未来**のために」

RISO Kyoiku Group

## 株式会社リソー教育 第32期 報告書

平成28年3月1日から平成29年2月28日まで



 TOMAS



 MEDIC  
TOMAS  
医学科受験専門施設



 伸芽会



 伸芽5777 託児



 伸芽5777 学童



名門会センター



 TOMEIKAI



 スクール  
TOMAS



 Inter  
TOMAS  
インター国際スクール



 プラスワン教育

## 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、昨年5月より、代表取締役3人制ならびに、執行役員制度を導入しております。これにより、管理部門、教務部門、営業部門の緊密な連携による三位一体の経営体制による、グループ全体の事業規模拡充路線を強力に推進できるようになったほか、現場実務レベルでのより迅速かつ効率的な業務執行推進を図ることができるようになりました。今後も3代表の力を結集して、組織運営を行っていく所存です。

さて、当社の業績ですが、期末決算で発表しておりますとおり、既存事業の在籍生徒数が着実に増加し、また新規事業の成長も追い風となるなど、予想以上に伸びました。TOMASならびに名門会での新規開校も、当期より再開しております。また、11月にはスクールTOMASにおいて、英語4技能化への対応を見据えた学校法人向けオンライン英会話事業立ち上げの拠点として、セブ島ITパーク内に新会社を設立するなど、今後も更なる拡充を見込んでおります。

文部科学省の推奨する教育改革プログラムにもありますとおり、国際社会における日本の将来を考えますと、今後ますます個性を尊重し、多様性を持った高度な知的教育が求められます。創業以来、進学個別指導塾の先駆者として『完全1対1』、『本物の個別指導サービス』を実現してまいりました当社の果たすべき役割も、今後さらに大きくなっていくものと認識しております。

一方、現在財務的にも盤石であることから、株主の皆様のご期待にお応えするために、「四半期配当制度の導入」や「株主還元率100%の実施」を決定いたしました。

今後も、経営基盤を充実させつつ、すべての子どもたちのより良い未来のために、事業の発展に対して全役員が真摯に取り組んでまいります。何卒変わらぬご支援とご鞭撻を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

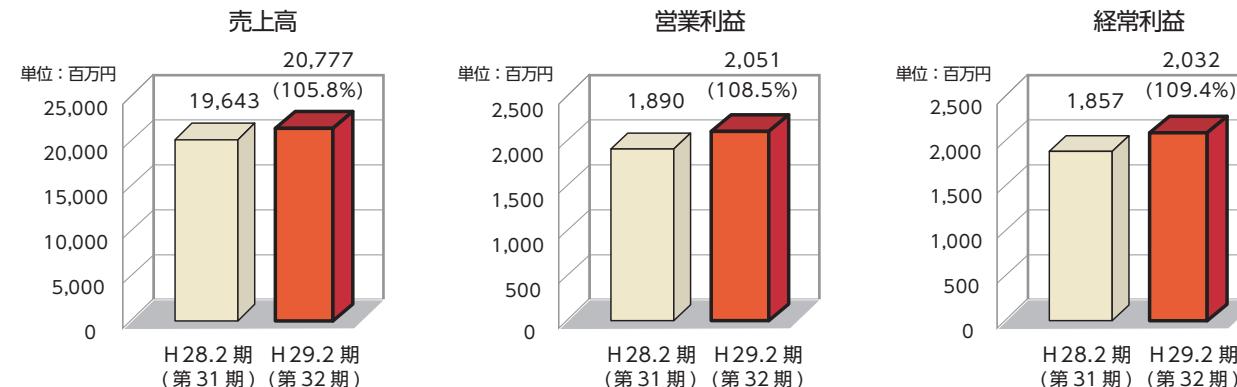


平成29年5月  
代表取締役社長 天坊 真彦

## 事業の概況と経営ハイライト

当連結会計年度の売上高は20,777百万円（前期比5.8%増）、営業利益は2,051百万円（前期比8.5%増）、経常利益は2,032百万円（前期比9.4%増）となりました。

売上高については、TOMASの新校開校に伴い生徒数が増加したことや、新規事業のスクールTOMAS、プラスワン教育も順調で、特に伸芽会の新規事業である長時間英才託児事業の伸芽'Sクラブの生徒数が予想を超えるペースで伸びたことにより、前年同期を上回りました。利益面でも、売上高が増加したことにより、前年同期で増加となりました。



### 利益配分に関する基本方針および当期・次期配当

平成28年8月「株主還元率100%」の実施を発表いたしました。今後も長期的な株主還元を重要課題とし、資本効率を高めていきたいと考えております。

当期末の配当につきましては、年間配当金を1株当たり25円とすることを決定しております。また、平成30年2月期の配当金につきましては、1株当たり28円（各四半期配当額7円）を予定しております。

	H28.2期 (実績)	H29.2期 (実績)	H30.2期 (予定)
1Q配当	0円	0円	7円
2Q配当	0円	12円	7円
3Q配当	0円	6円	7円
期末配当	10円	7円	7円
<b>年間配当</b>	<b>10円</b>	<b>25円</b>	<b>28円</b>

### べんきょうプラスワン 勉強+1

#### 芸術支援活動

トーマス・コンサート主催  
(チャリティ・クラシック・コンサート)

本物に触れる体験を多くのお子様にも、そんな想いで進学・進級のお祝いの時期に開催してきたクラシック・コンサート。芸術文化支援・社会貢献活動を評価・認定する「This is MECENAT」に、2年連続選定されています。



THIS IS MECENAT 2016

#### スポーツ支援活動

TOMAS CUP および 名門会杯  
(テニス・サッカー・ゴルフ・バスケ・将棋等)

各種競技大会を後援・協賛しています。1月には、熊本県将棋連盟からの支援要請を受けて、熊本地震復興支援「リソー教育グループ名門会杯「第10回記念大会火の国こども王将戦」」の特別協賛をお引き受けしております。



■ 連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	当期	前期
資産の部		
流動資産	5,598,064	6,395,050
固定資産	5,577,672	6,058,928
有形固定資産	2,277,381	2,177,869
無形固定資産	203,257	200,430
投資その他の資産	3,097,033	3,680,628
繰延資産	74,806	39,446
<b>資産合計</b>	<b>11,250,543</b>	<b>12,493,425</b>
負債の部		
流動負債	3,162,819	3,042,766
固定負債	1,786,549	1,664,796
<b>負債合計</b>	<b>4,949,369</b>	<b>4,707,563</b>
純資産の部		
株主資本	6,290,476	7,680,012
資本金	2,890,415	2,890,415
資本剰余金	822,859	822,859
利益剰余金	3,971,448	4,181,754
自己株式	△1,394,246	△215,016
その他の包括利益累計額	10,697	105,849
その他有価証券評価差額金	387	△68
為替換算調整勘定	227	—
退職給付に係る調整累計額	10,081	105,917
<b>純資産合計</b>	<b>6,301,174</b>	<b>7,785,861</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>11,250,543</b>	<b>12,493,425</b>

■ 連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	当期	前期
売上高	20,777,361	19,643,220
売上原価	15,072,702	14,351,245
売上総利益	5,704,658	5,291,974
販売費及び一般管理費	3,653,346	3,401,516
<b>営業利益</b>	<b>2,051,312</b>	<b>1,890,458</b>
営業外収益	14,241	14,114
営業外費用	33,483	47,191
<b>経常利益</b>	<b>2,032,069</b>	<b>1,857,381</b>
特別利益	41,744	485,307
特別損失	206,913	169,771
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>1,866,901</b>	<b>2,172,917</b>
法人税、住民税及び事業税	298,712	161,379
法人税等還付税額	△18,939	△10,700
法人税等調整額	311,803	593,685
<b>当期純利益</b>	<b>1,275,325</b>	<b>1,428,552</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>1,275,325</b>	<b>1,428,552</b>

■ 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）（単位：千円）

科目	当期	前期
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,481,069	1,434,308
投資活動によるキャッシュ・フロー	△527,063	△217,060
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,603,993	9,902
現金及び現金同等物の増減額	△649,759	1,227,150
現金及び現金同等物の期首残高	4,515,815	3,288,665
現金及び現金同等物の期末残高	3,866,056	4,515,815

■ 貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	当期	前期
資産の部		
流動資産	2,935,258	3,865,888
固定資産	6,050,961	7,863,990
有形固定資産	1,872,144	1,885,834
無形固定資産	161,384	173,084
投資その他の資産	4,017,432	5,805,071
繰延資産	8,005	39,446
<b>資産合計</b>	<b>8,994,225</b>	<b>11,769,325</b>
負債の部		
流動負債	2,081,758	1,856,386
固定負債	1,285,458	2,732,649
<b>負債合計</b>	<b>3,367,217</b>	<b>4,589,036</b>
純資産の部		
株主資本	5,626,621	7,180,357
資本金	2,890,415	2,890,415
資本剰余金	822,859	822,859
資本準備金	822,859	822,859
利益剰余金	3,307,592	3,682,099
利益準備金	53,923	53,923
その他利益剰余金	3,253,669	3,628,176
自己株式	△1,394,246	△215,016
評価・換算差額等	387	△68
その他有価証券評価差額金	387	△68
<b>純資産合計</b>	<b>5,627,008</b>	<b>7,180,289</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>8,994,225</b>	<b>11,769,325</b>

■ 損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	当期	前期
売上高	10,252,194	9,520,576
売上原価	7,171,947	6,791,326
売上総利益	3,080,246	2,729,250
販売費及び一般管理費	2,245,652	1,887,251
<b>営業利益</b>	<b>835,594</b>	<b>841,998</b>
営業外収益	492,956	53,231
営業外費用	31,930	46,682
<b>経常利益</b>	<b>1,295,619</b>	<b>848,546</b>
特別利益	283,510	1,016,418
特別損失	186,596	125,744
<b>税引前当期純利益</b>	<b>1,392,533</b>	<b>1,739,221</b>
法人税、住民税及び事業税	96,555	37,578
法人税等還付税額	—	△4,590
法人税等調整額	184,854	387,306
<b>当期純利益</b>	<b>1,111,123</b>	<b>1,318,927</b>

TOMAS首都圏 67校

■ 東京 42校	■ 神奈川 12校
■ 埼玉 7校	■ 千葉 6校

名門会 全国 駅前 28校

■ 東京 4校	■ 神奈川 3校
■ 埼玉 1校	■ 千葉 1校
■ 京都 1校	■ 大阪 4校
■ 兵庫 2校	■ 奈良 1校
■ 愛知 2校	■ 岐阜 1校
■ 福岡 2校	■ 広島 2校
■ 岡山 1校	■ 北海道 1校
■ 宮城 1校	■ 石川 1校

新規開校



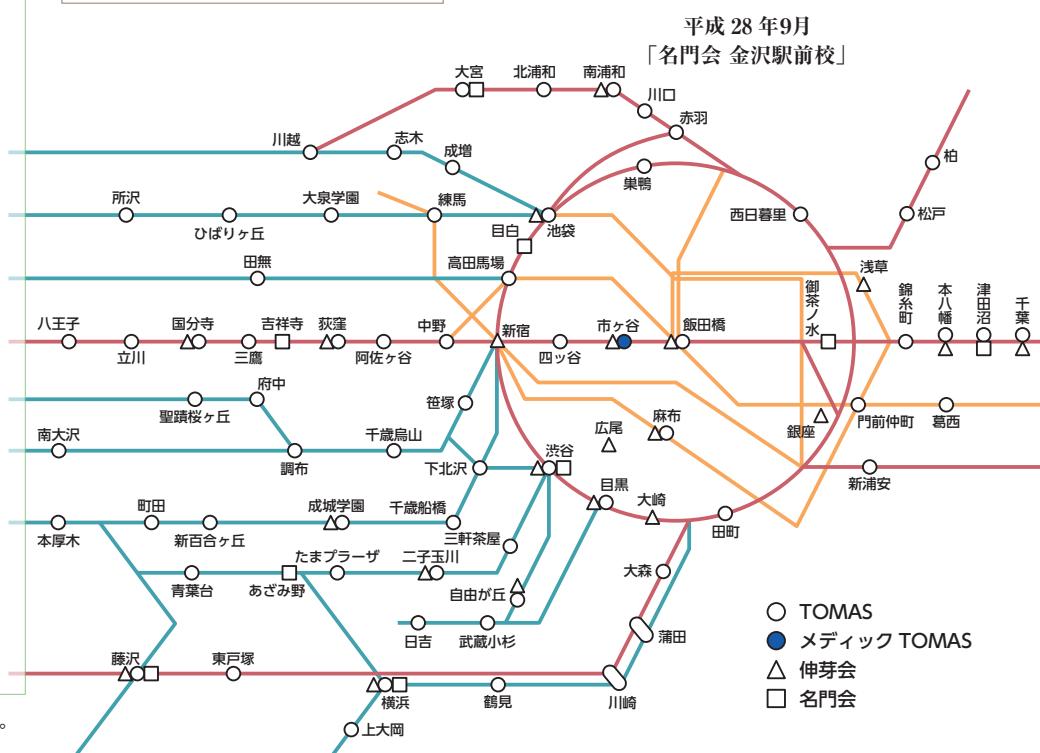
平成 28年3月  
「TOMAS 四ツ谷校」



平成 28年6月  
「TOMAS 田町校」



平成 28年9月  
「名門会 金沢駅前校」



伸芽会 41 教室 伸芽'Sクラブ含む

受験	
■ 東京 16校	■ 神奈川 2校
■ 埼玉 1校	■ 千葉 2校
■ 京都 1校	■ 大阪 1校
■ 兵庫 1校	
託児	
■ 東京 6校	
学童	
■ 東京 9校	■ 神奈川 1校
■ 千葉 1校	

※上記校舎数は平成29年2月現在のものです。

◆ 既存校を拠点に首都圏サテライト校戦略始動！  
よりきめ細かい教育サービスが提供可能に

これまでターミナル駅を中心に1都3県で展開してきたTOMAS。昨年より既存TOMASを拠点として、首都圏未進出の駅を中心に展開する「首都圏サテライト校戦略」をスタートさせました。地域の実情に応じた、よりきめ細かい教育サービスの提供が可能となります。

今後は年10校ペースで展開を予定。昨年3月に四ツ谷校、6月に田町校が開校。売上・生徒数とも順調に推移しております。

◆ 学校法人向けオンライン英会話事業スタート！  
平成28年11月フィリピンのセブ島に新会社設立

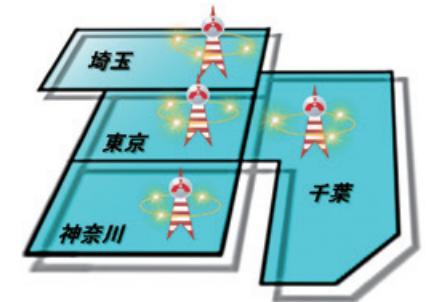
スクールTOMASでは、学校法人向けのオンライン英会話事業を立ち上げるための拠点として、セブ島ITパークに新会社を設立いたしました。

多様化する学習ニーズに対して、オンライン英会話システムを学校の授業内・放課後の学習で展開することで、更なる学校教育のニーズを取り込み、難関校を含めて「スクールTOMAS」導入校を倍増していくことが可能と考えております。

◆ 待機児童・保育所不足問題を解消する  
社会的事業で託児・学童保育が急成長中！

待機児童が社会問題となるなか、受験託児・学童を行う「伸芽'Sクラブ」が堅調です。特に学童保育は、会員数昨年比150%と急増中。社会的ニーズの高い事業とあって、メディアからの取材も多く、募集受付と同時に満員・順番待ちとなっております。

「伸芽'Sクラブ」は、共働き家庭の“小学校受験・中学校受験・内部進学”を支える独自のサービスで、今後も大きな成長が見込まれます。



## ■会社概要 (平成 29 年 4 月現在)

会社名	株式会社リソー教育 (証券コード 4714)
本社所在地	東京都豊島区目白 3 丁目 1 番 40 号
設立	昭和 60 年 7 月 6 日
従業員数	230 名【グループ合計 640 名】
資本金	28 億 9,041 万円
連結子会社	名門会、伸芽会、スクールTOMAS、インターTOMAS、プラスワン教育、TOMAS企画 リソーウェルフェア、TOMAS ENGLISH TRAINING CENTER, INC.

### 役員

取締役相談役	岩佐実次
代表取締役社長	天坊真彦
代表取締役専務	平野滋紀
代表取締役常務	上田真也
取締役	若目田壮志
取締役	能戸和典
社外取締役	佐藤敏郎
社外取締役	小西徹

## ■株式情報 (平成 29 年 2 月 28 日)

株式情報	大株主 (上位 5 位)	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
発行可能株式総数	岩佐実次	14,044,650	26.97
発行済株式の総数	日本道路興運(株)	3,604,413	6.92
単元株数	(株)リソー教育	2,858,038	5.48
株主数	UBS AG LONDON A/C	1,392,400	2.67
	IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	1,161,500	2.23
	日本トラスティ・サービス信託銀行(株)		

## ■株主メモ

事業年度	毎年 3 月 1 日から翌年 2 月末日まで
定時株主総会	毎年 5 月
配当金受領株主確定日	第 1 四半期 毎年 5 月 31 日 第 2 四半期 (中間) 毎年 8 月 31 日 第 3 四半期 毎年 11 月 30 日 第 4 四半期 (期末) 毎年 2 月末日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先及び連絡先 (注)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目 10 番 11 号 三菱UFJ信託銀行株式 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
公告の方法	電子公告 <a href="http://www.riso-kyoikugroup.com/ir/densi/">http://www.riso-kyoikugroup.com/ir/densi/</a> ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人 (三菱UFJ信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。